

中央防災会議

「防災情報の共有化に関する専門調査会」(第四回)発表者

1. 兵庫県防災監 青砥 謙一 氏
『防災情報の共有化に関する兵庫県の取り組みと課題』
 - ・被災からの復興に至る過程について豊富な知見を持ち、防災に特に力を入れている都道府県

2. 清水市防災本部室長 森口 修 氏
『市町村における防災情報流通の現状と課題について』
 - ・東海地震対策についての強化地域に位置し、津波災害を初めとして、防災情報の伝達、活用に力を入れている市町村

3. NHK報道局気象・災害センター長 小嶋 富男 氏
『NHKの災害報道の現状と課題』
 - ・災害時・平常時を通じ、テレビ・ラジオにより一般国民が情報を得るための代表的報道機関
 - ・災害対策基本法第二条第五号に基づく指定公共機関である報道機関

4. 株式会社レスキューナウ・ドット・ネット代表 市川 啓一 氏
『危機管理情報システムの現状と今後の展望』
 - ・防災情報流通マネジメントを活動内容とする市民団体的企業
 - ・住民向けの防災情報提供や情報集約に加え、企業等の社員安否確認代行、自治体における訓練の支援など、幅広く住民ベース、企業ベース等の防災情報流通活動をしており、住民や企業などの防災情報のニーズに精通。